

学校教育目標	<b>学校教育目標：「自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人」</b>			
	知：向上心を持ち、主体的に考え学び続ける人 徳：自他ともに大切にし、真心と思いやりのある人 体：自ら健康・体力づくりに努め、心身ともにたくましく生きる人 公：元気なあいさつを通し、地域や社会とともに歩む人 開：多様性を尊重し、広い視野をもって未来へ進む人			
学校概要	創立 77 周年	学校長 湊 浩一	副校長 市之瀬 由佳	3 学期制   一般学級： 13 個別支援学級： 3
	児童生徒数： 479 人   主な関係校：本郷小学校、桜井小学校、本郷台小学校、公田小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	本郷中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
○自己肯定感 ○コミュニケーション能力 ○向上心をもって、挑戦、探求する力	本郷中学校 本郷小学校 桜井小学校	自らのよさや課題に気づき、ねばり強く挑戦を続け、自他ともに心豊かに生きようとする児童生徒。 ○道徳教育を柱に据えて「豊かな心の育成」を目指し、ブロックとしてカリキュラムづくりを推進し、工夫や改善に取り組む。 ○これまで大切にしてきた特別支援教育の視点に立ち、子どもたちの「困り感」に寄り添った支援や指導に取り組む。

中期取組目標	<b>学校スローガン：「あ(挨拶)・せ(清掃)・か(感謝)・け(けじめ)」</b>
	学校スローガン「あ・せ・か・け」を生活規律と学習規律に据え、生徒と教職員が共に汗をかきながら、子どもが主役の学校づくりを進めます。公立の中学校として、3つの力（①自分にふさわしい進路選択ができる学力。②豊かな人間関係を構築できるコミュニケーション力。③発達に応じて心身の健康を自分でコントロールできる力。）を子どもたちに身に付けさせます。変化が激しいことが予想されるこれからの社会を「しなやかに」「したたかに」生き抜いていける子どもたちを育成したいと考えています。

重点取組分野	具体的取組
知 確かな学力	①資質・能力や見方・考え方を育成します。そのために、基礎・基本を基盤にした主体的な学び・対話的な学び・深い学びを取り入れた授業を展開します。 ②学び合いを通して問題を発見し、身に付けた知識や技能を活用し、思考力・判断力・表現力等をはたらかせて解決していく力を育みます。 ③市学力学習状況調査の「学力を伸ばした生徒の割合」の数値を市平均まで押し上げることを目指します。
担当 学習指導部	
徳 豊かな心	①学校スローガン「あ(挨拶)せ(清掃)か(感謝)け(けじめ)」を生活規律とし、安全で調和のとれた学校生活を送れる生徒を育成します。 ②自他ともにかけがえのない存在であることを理解し、互いの存在を認め合うことで、自尊感情(自己有用感・自己肯定感)を育みます。
担当 道徳指導係	
体 健やかな体	①「体力向上1校1実践運動」として、保健体育授業にランニング等を実施し、体力向上を図ります。 ②保健教育、学校保健委員会等を通して、生徒自らが健康・体力づくりを行えるよう取り組みます。
担当 保健体育科・養護教諭	
公 開 多様性	①自他の人権を尊重し、偏見や差別を許さない生徒を育成します。 ②相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現できるコミュニケーション力を育成し、年齢や性別、国籍や文化の違い、障害の有無等に関わらず、互いの人権や尊厳を認め受け入れられる多様性を育みます。
担当 人権福祉教育委員会	
いじめへの対応	①積極的にいじめを認知(発見)するとともに、保護者と連携し早期の解決に努めます。 ②年1回以上職員研修を実施し、いじめの定義理解や組織的対応について理解を深めます。 ③「横浜こども会議」等、いじめの未然防止に向けた生徒の自治的な取組を推進します。
担当 全教職員	
人材育成・組織運営 (働き方改革)	①学年組織で経験の浅い職員の育成にあたります。 ②キャリアに応じた分掌を担当することで、自らの資質・能力が向上できる職員配置を行います。 ③部活動指導員等を積極的に活用し、職員の負担軽減に努めます。 ④職員の声に耳を傾け、誰もが働きやすき職場環境を整えていきます。
担当 学年連絡会	
特別支援教育 (不登校生徒の支援)	①授業時間すべて学習室を開設し、不登校生徒の学習及び登校を支援します。 ②SCによるカウンセリング活動を通して、不登校生徒の困り感の解消に努めます。 ③SSWと連携した包括的な支援を行い、外的要因の解消に努めます。
担当 適応特別支援教育委員会	
生徒指導	①教育相談や生活アンケート等を通して、生徒の心情や背景を踏まえた生徒理解に努めます。 ②YPアセスメントを実施し、新規不登校生徒数の抑制やいじめの未然防止を図ります。 ③SCやSSWと連携し、迅速で包括的な課題解決に取り組みます。
担当 生徒指導部	
地域連携	①「学校だより」「輝けとわに」「学校HP」「掲示板」等の充実を図り、情報発信に努めます。 ②「パタンク親睦会」「ほんごうの森コンサート」等、地域と学校の協働事業に取り組みます。 ③学校運営協議会と協働して、地域とともに歩む学校づくりを推進します。
担当 地域ボランティア推進委員会	